

## 管理の目標の達成状況

施設名	北海道立工業技術センター	指定期間	平成26年度から平成27年度まで
-----	--------------	------	------------------

達成目標及び業績指標	参 考				指標値 A	実績 B	H27達成度評価			項目点 の合計	備 考
	H23	H24	H25	H26			達成率 C=B/A	配点 D	項目点 C×D		
① 会議室・研修室の有料使用者数の増加	件 33	件 47	件 36	件 48	件 50	件 36	0.7	10点	7点	94	BがAを上回る場合(C≥1)、項目点を配点D(満点)とします  (項目点は小数点第1位を四捨五入)  目標達成は満点、できなかった場合は0点とします
② 試験研究機器の有料使用者数の増加	件 53	件 57	件 51	件 49	件 60	件 42	0.7	10点	7点		
③ 会議室・研修室使用者満足度の向上	% 100	% 100	% 100	% 100	70% 以上	% 100	1.0	20点	20点		
④ 試験研究機器使用者満足度の向上	% 100	% 100	% 100	% 100	70% 以上	% 75	1.0	40点	40点		
⑤ 使用者等事故発生件数について年間0件を維持	件 0	件 0	件 0	件 0	件 0	件 0	1.0	10点	10点		
⑥ 研究開発業務等の重大な支障発生について年間0件を維持	件 0	件 0	件 0	件 0	件 0	件 0	1.0	10点	10点		

- ※ ①及び②のC達成率を算出する際のAの値(指標値)を平成26年度で設定した数値とする。  
 ※ ③及び④のC達成率を算出する際のAの値(指標値)を70%とする。

項目点の合計	評 価
94点	A

- 「評価」について  
 ~項目点の合計数値によりランク分けしA~Eにより評価

項目点の合計	評価	考 え 方
100~90点	A	目標達成に向け努力が評価できる。
89~80点	B	目標達成に対し、一定程度の努力評価ができるが、一層の努力を要する。
79~70点	C	目標達成に対し更なる努力が必要で、取組み方法等の検討を要する。
69~50点	D	目標達成への課題や取組みについて検証を行い、取組みの見直し等を要する。
49~0点	E	業績が著しく不良であり、道が改善指示を行う。指示等を行ってもなお、改善されない場合は、業務の全部又は一部の停止若しくは指定の取消しを行う。

- 「配点」について  
 ~項目(達成目標)毎の達成効果への反映割合を設定するもので、項目の重要度に着目して配点します  
 ・ 使用者満足度の配点を高くし、一般的な室の貸出(会議室、研修室)より、専門性が求められる試験研究機器の配点を高く設定しています。(④)  
 ・ 重要かつ当然行うべき事項については、配点を低く設定しています。(⑤⑥)

- 「満足度」について  
 ~北海道立工業技術センターアンケート調査の結果より算出しました。  
 【北海道実施(平成27年11月9日~12月25日実施)】

総合的な満足度について	十分満足	やや満足	どちらでもない	やや不満	非常に不満
回 答 数 (件)		1		1	
回 答 割 合 (%)		50.0		50.0	
満 足 度 (%)	会議室等使用者 -% 機器使用者 50.0%				

- 【指定管理者実施(平成28年1月4日~2月29日実施)】

総合的な満足度について	十分満足	やや満足	どちらでもない	やや不満	非常に不満
回 答 数 (件)	5				
回 答 割 合 (%)	100.0				
満 足 度 (%)	会議室等使用者 100.0% 機器使用者 100.0%				